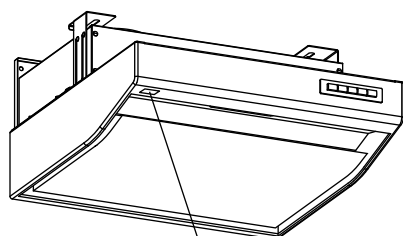


フラットフード形レンジフードファン

| 本体スイッチタイプ | | | |
|-----------|---|---|------|
| | 左排気 | 右排気 | 色調 |
| 形名 | V-602SHL3-BLL V-603SHL3-BLL V-604SHL3-BLL | V-602SHL3-BLR V-603SHL3-BLR V-604SHL3-BLR | ホワイト |
| | V-602SHL3-BLL-B V-603SHL3-BLL-B V-604SHL3-BLL-B | V-602SHL3-BLR-B V-603SHL3-BLR-B V-604SHL3-BLR-B | ブラック |
| | V-754SHL3-L-S V-904SHL3-L-S | V-754SHL3-R-S V-904SHL3-R-S | シルバー |
| | | | シルバー |

取扱説明書

お客様用



形名表示位置

- お客様ご自身では据付けしないでください。（安全や機能の確保ができません）
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保存してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

No servicing is available outside of Japan.

| もくじ | ページ |
|--------------------------|-------|
| 安全のために必ず守ること | 2 |
| 使用上のお願い | 3 |
| 各部のなまえ | 4 |
| 使いかた | 5 |
| お手入れ | 6～8 |
| お手入れ時の注意 | 6 |
| 本体外装のお手入れ | 6 |
| 整流板のお手入れ | 7 |
| フィルターのお手入れ | 7 |
| 羽根のお手入れ | 8 |
| ランプの交換 | 8 |
| 故障かな？と思ったら | 9 |
| 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について | 9 |
| アフターサービス | 10～11 |
| 仕様 | 12 |

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。





| | |
|---|---|
|  警告 |  注意 |
| 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの | 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの |

| | | |
|---|--|---|
|  禁止 |  めれ手禁止 |  指示に従い必ず行う |
|  分解禁止 |  接触禁止 | |
|  水かけ禁止 |  プラグを抜く | |

警告

| | | | |
|--|--|---|--|
|  禁止 | ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しをしない 爆発や引火の原因。 窓を開けて換気してください。 |  指示に従う | 交流100Vを使用する 直流や交流200Vを使用すると火災・感電の原因。 |
| | 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない (傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、引っ張ったりしない) 感電・ショート・火災の原因。 | | 指定部品を使用する 火災・感電・落下によるけがの原因。 |
| | 内釜式風呂を設置した住宅では使わない 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒の原因。 | | 電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭く 火災の原因。 |
| | 製品に水や洗剤をかけたりしない モータ・操作スイッチなどの電装部品には水をかけない ショートや感電の原因。 | | 電源プラグは根元まで確実に差し込む 感電や火災の原因。 |
| | 改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店、または当社のご相談窓口・修理窓口にご相談ください。 | | 自然排気形のストーブを使う部屋では、部屋の空気取入れ口を設ける 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒の原因。 |
|  水かけ禁止 | 製品に水や洗剤をかけたりしない モータ・操作スイッチなどの電装部品には水をかけない ショートや感電の原因。 |  プラグを抜く | 異常・故障時には、直ちに使用を中止する そのまま、使用すると発煙、発火、感電、けがに至るおそれがあります 〈異常・故障例〉 <ul style="list-style-type: none"> ・スイッチをいれても羽根が回転しない。 ・回転中に異常音や振動がする。 ・回転が遅いまたは不規則。 ・焦げくさい臭いがする ・本体取付部に腐食・破損等がある。等 ※すぐに電源プラグを抜くか、分電盤のブレーカーを切って販売店へ点検、修理を依頼する。 |
|  分解禁止 | 改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店、または当社のご相談窓口・修理窓口にご相談ください。 | | ランプを交換するときやお手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る 通電状態では感電やけがの原因。 |
|  めれ手禁止 | めれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・けがの原因。 | | |

注意

| | | | |
|---|--|---|---|
|  禁止 | 本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因。 |  指示に従う | お手入れの際は厚手の手袋を着用する 着用しないとけがの原因。 |
| | フードの上面に調味料などの物を置かない 落下によりけがの原因。 | | お手入れ後の部品の据付けは確実に 落下によりけがの原因。 |
| | 運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。 | | 電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く 感電やショートによる発火の原因。 |
|  接触禁止 | 照明ランプ点灯中や消灯直後は清掃しない ランプ周辺が高温になり、やけどの原因。 |  プラグを抜く | 指定のランプを使用する 間違ったランプを使用するとランプ周辺が高温になり、やけどの原因。 |
| 長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因。 | ランプの交換は、ガラスやランプが十分冷めてから行う やけどの原因。 | | |

使用上のお願い

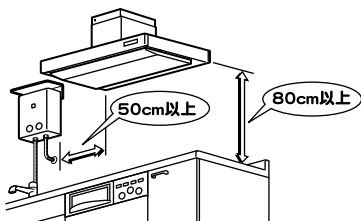
据付条件についてのお願い

室内周囲温度は40℃以下で使用する
また、下図の寸法になっているか確認する

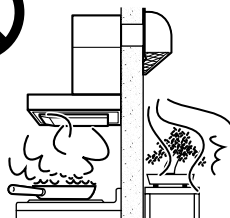
- 本体の下端から加熱機器または、IHクッキングヒータまでは80cm以上必要です。所定の寸法が確保されていない場合は販売店にご相談ください。



(モータ故障や排気ガスによる塗装面のサビ発生の原因になります)



屋外排気口下側には油煙がかかる場合があるので、物を置かない



(植木が枯れたり、物が汚れる原因になります)

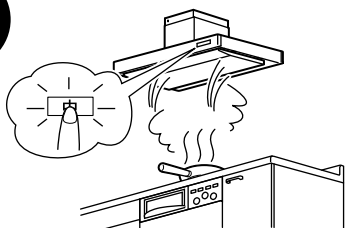
製品に酸・アルカリ・有機溶剤などの薬品がかからないか確認する



(サビ発生の原因になります)

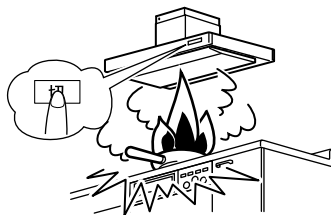
調理の際のお願い

加熱機器を使用するときは、必ずレンジフードファンを運転する



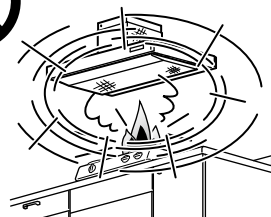
(レンジフードファンを運転しないと、本体内の温度が高くなり故障の原因になります)

料理中、誤ってフライパンなどの油に火がついたときは、ふたをするなどして火を消す。同時にレンジフードファンの運転を停止する



(レンジフードファンを運転していると火の勢いがさらに強くなります)

加熱機器を空だき状態で長時間使用しない
フランベのように炎の出る調理を行わない



(故障の原因になります)

IHクッキングヒーターを使用するときのお願い

IHクッキングヒーター（電気コンロ）等を使用して、室温が低い時に（約10℃以下）、蒸気が多量に出る調理をされますと、製品表面に結露（水滴）が生じる場合があります。その際は、ご面倒ですが滴下する前に乾いた布等にて拭き取ってご使用ください。

IHクッキングヒーターの周辺に空調機や給気口からの風等が直接あたらないようにしてください

(油煙等の捕集性能が低下する原因となります)

換気についてのお願い

レンジフードファンを運転中は給気を行う

- レンジフードファンの反対側の壁に給気口を設けるか、部屋の扉（窓）を少しあけてください。

密閉された建物では、汚れた空気を排出するためには新鮮な空気の入るところ（給気口）が必要です。



建物全体の換気には他の換気扇を併用する

- レンジフードファンは局所換気用です。

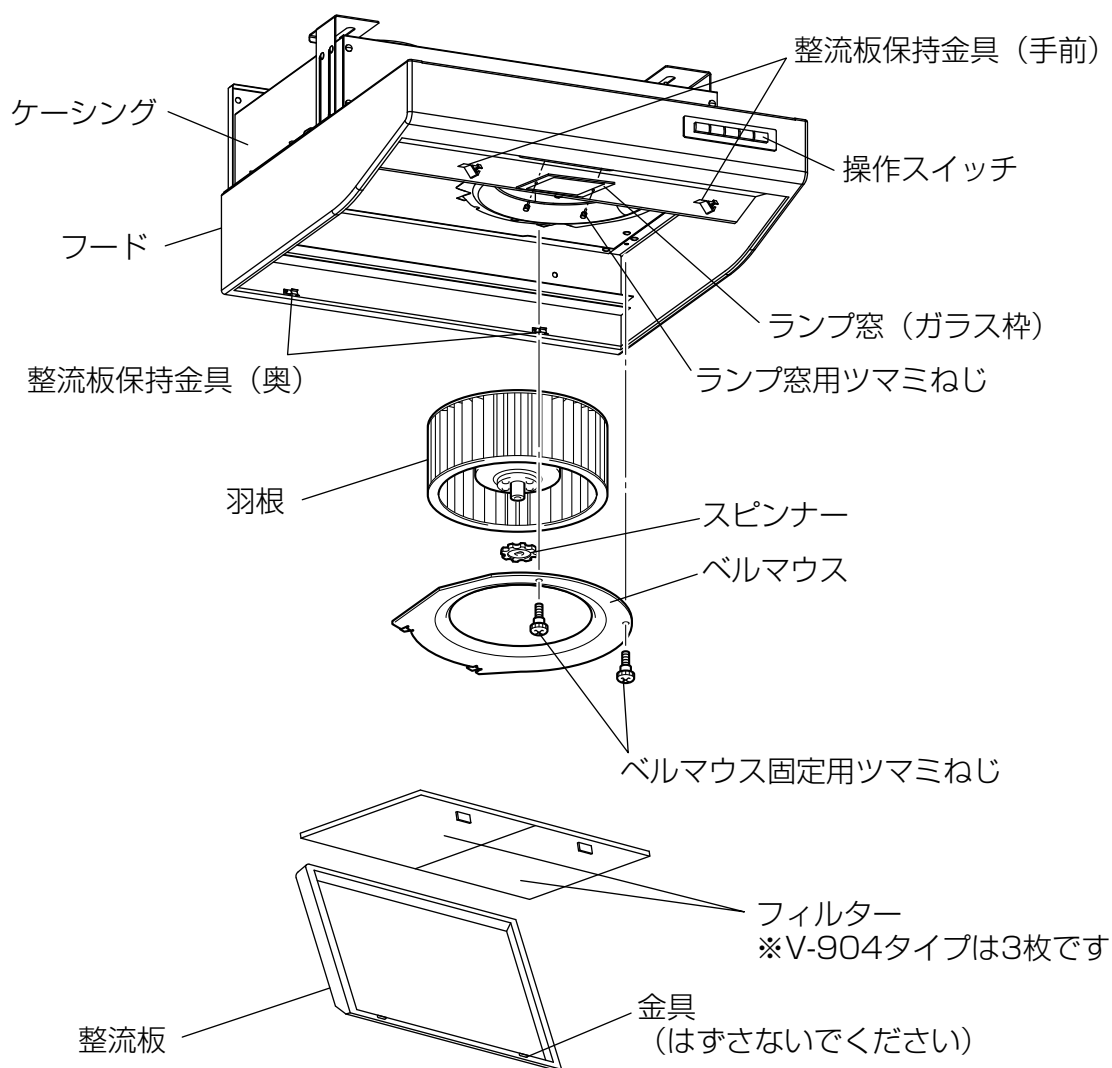
風の影響を受けやすいため、近くの窓を閉めて使用する

(油煙等の捕集効果がよくなります)

お手入れのお願い

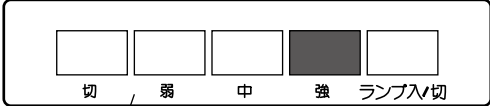
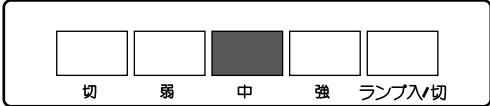
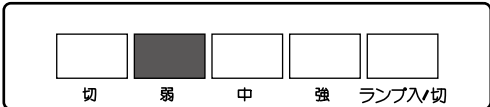
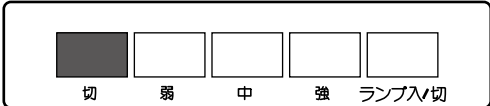
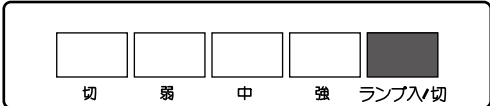
本製品のフィルターに市販の繊維フィルター等を取付けない
(火災予防条例上使用が制限されたり、風量低下の原因になります)

各部のなまえ



使いかた

運転・停止・ランプの点灯・消灯

| 使用シーン | 運転モード | 操作方法 |
|-----------------------------|---------|--|
| 油煙が多いとき | 強 |  <p>操作スイッチ</p> |
| 油煙が少ないとき 調理後の脱臭を するとき | 中 |  |
| | 弱 |  |
| 運転を止めるとき | 切 |  |
| 手元が暗いとき | 強・中・弱・切 | <p>一度押すとランプ点灯 もう一度押すと消灯</p>  |

お手入れ

本体が汚れてきたら、下記の方法でお手入れしてください。

本体外装・フード・整流板・フィルター・羽根以外の清掃方法については販売店にご相談ください。

お手入れ時の注意

警告

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る
通電状態では感電やけがの原因。

羽根の回転が止まっていることを確認後、お手入れを行う
けがの原因。

工具を必要とする部品の取りはずし、清掃は行わない
工具を必要とする部品例：モーター、その他電気部品
火災・感電・けがの原因。

モーター、操作スイッチなどの電装部品に水をかけない
ショートや感電の原因。

注意

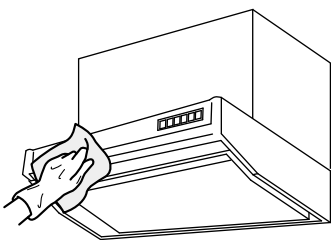
お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因。

照明ランプ点灯中や消灯直後は清掃しない
ランプ周辺が高温になり、やけどの原因。

お願い

- 部品の取りはずしは慎重に行う。（落下によるけがや加熱機器などをこわす原因）
- 製品の清掃には中性洗剤を使用してください。
- 中性洗剤で清掃した後は、中性洗剤が残らないように拭き取ってください。
- 下記の溶剤や洗剤、掃除用具で清掃しないでください。製品表面に傷つきや変色、割れが発生する原因。
 - ・シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶剤 ・ガソリン、灯油 ・カビ取り洗剤 ・柑橘系などの植物系洗剤
 - ・化学ぞうきんの薬品 ・クレンザー等のけんま材入りの洗剤 ・消毒液 ・酸性、アルカリ性、塩素系洗剤
 - ・スプレー ・殺菌剤 ・消毒材など
- 長い間で使用の換気扇は、使用上支障がなくても安全のための点検をお願いします。
（本説明書末尾 **愛情点検** 参照）

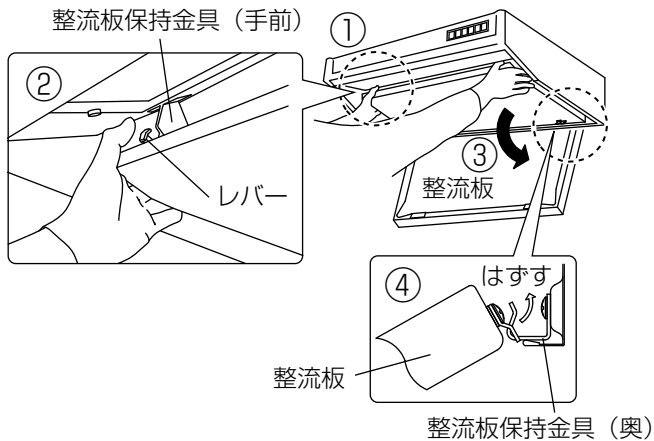
本体外装のお手入れ 目安：汚れた場合適宜



1. 中性洗剤を浸した布で汚れをふき取る。
2. 洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

整流板のお手入れ 目安：汚れた場合適宜

■整流板の取りはずし

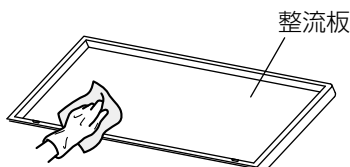


お願い

- 整流板をはずす時は、落下や溜まった油などの滴下に注意してください。

- ①両手で整流板をしっかり支える。
- ②整流板保持金具（手前）のレバーを下げる。（左右2か所）
- ③整流板保持金具（奥）を軸に後側へゆっくり下げる。
- ④整流板をはずす。

■整流板の清掃

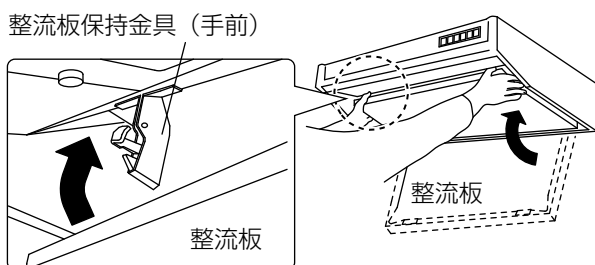


- ①中性洗剤を浸した布で汚れをふき取る。
- ②洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

お願い

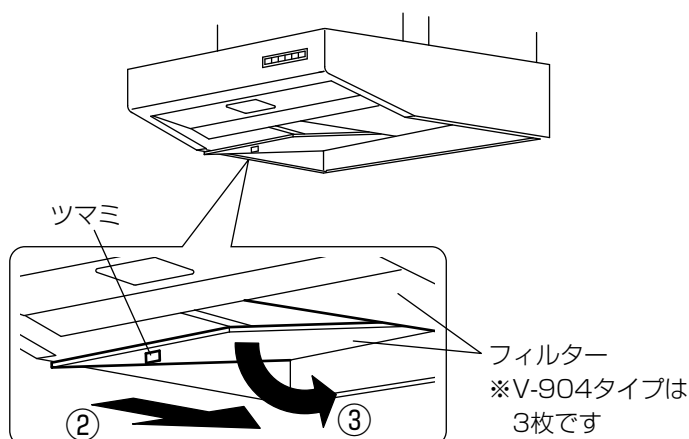
- 整流板に固定されている金具は取りはずさないでください。整流板を清掃する際は、金具の端面に注意してください。

■整流板の取付け



- ①整流板の取りはずしと逆の手順で整流板を取付ける。
- ②整流板を軽く下に引いてはずれないことを確認する。

フィルターのお手入れ 目安：1か月に1度以上



- ①整流板をはずす。上記「整流板の取りはずし」参照
- ②ツマミを奥に押す。
- ③フィルターをはずす。
- ④中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸す。
- ⑤スポンジなどで汚れを落とす。
- ⑥水分をふき取ってから各部品を元通りに取付ける。

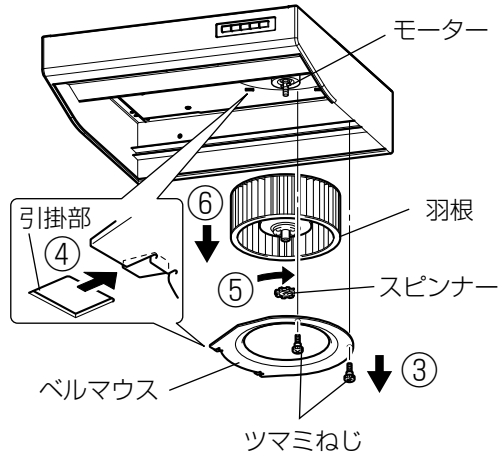
お願い

- フィルターは変形しやすいため、取扱いには十分に注意してください。
- 中性洗剤以外では変色する場合があります。

お手入れ つづき

羽根のお手入れ 目安：半年に1度以上

■羽根の取りはずし



- ①整流板をはずす。
P.7 「整流板の取りはずし」参照
- ②フィルターをはずす。
P.7 「フィルターのお手入れ」参照
- ③ツマミねじをはずす。
- ④ベルマウスを引掛部からはずす。
- ⑤羽根を押さえながらスピナーを右へ回してはずす。
- ⑥羽根をはずす。

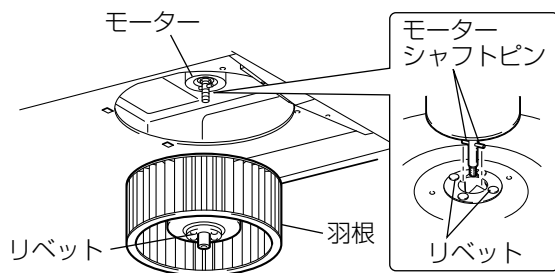
お願い

- ツマミねじが固い場合は、ドライバーを使用してはずしてください。
- 羽根の取扱いには十分注意してください。変形すると異常音や振動発生の原因となります。

■羽根の清掃

- ①中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸す。
- ②スポンジなどで軽くこすって汚れを落とす。
- ③水洗いしてよく乾かす。

■羽根の取付け

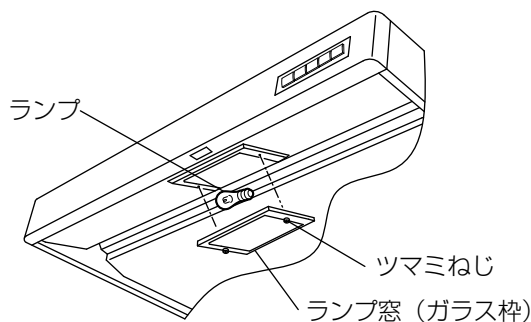


- ①モーターシャフトピンとリベットの位置を合わせ、羽根の溝にはまるようにしっかり差し込む。
- ②取りはずしと逆の手順で各部品を取付ける。

お願い

- 羽根は確実に取付けてください。ゆるむと異常音、振動や部品破損の原因になります。

ランプの交換



※図のランプは白熱球を示します。

- ①ツマミねじをゆるめ、ランプ窓（ガラス枠）をはずす。
固いときは、ドライバーを使う。
- ②ランプを交換する。
ランプ：白熱球100V 40W（口金：E17）
または
100V40形相当LED電球（口金：E17）
〔三菱電機照明株式会社〕
昼白色
LDA5N-G-E17/40/S
- ③ランプ窓（ガラス枠）を元どおり取付ける。

故障かな?と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検・処置をしても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は、分電盤のブレーカーを切って必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。

| こんなとき | 原因 | 対応 |
|--------------------|----------------------------------|-----------------------------|
| スイッチを入れても羽根が回転しない | 分電盤のブレーカーが切れていませんか? | 「入」にする |
| | 電源プラグがコンセントに接続されていますか? | 電源プラグを差し込む |
| 吸込みが悪い | フィルターが目詰まりしていませんか? | フィルターを清掃してください |
| | 給気口が閉まっていませんか? | 給気口を開けてください |
| 運転中に異常音や振動がある | 本体が確実に据付けられていますか? | 販売店へ連絡する |
| | 羽根、スピナー、整流板、フィルターが確実に取付けられていますか? | 取付け直す |
| | フィルター、羽根に異物が付着していませんか? | 清掃する |
| 照明ランプを「入」にしても点灯しない | 照明ランプが切れていませんか? | 照明ランプを交換する |
| 羽根の回転が遅いまたは不規則 | 弱で使用していませんか? | 正常です |
| | 屋外の天候が荒れていませんか? | 正常です 外風の影響を受けている可能性があります |
| こげ臭いにおいがする | 故障です | 運転を停止して販売店へ連絡する |

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〔本体への表示内容〕

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。



【製造年】 本体に西暦4ケタで表示してあります

【設計上の標準使用期間】 15年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件 JIS C 9921-2による

| | | | |
|------|--------------|-------------|------------------------|
| 環境条件 | 電 圧 | 単相100V | JIS C 9603から引用 |
| | 周 波 数 | 50Hzおよび60Hz | |
| | 温 度 | 20℃ | |
| | 湿 度 | 65% | |
| | 設置条件 | 標準設置 | 据付説明書による |
| 負荷条件 | | 定格負荷 | 取扱説明書（本書）の12ページ「仕様」による |
| 想定時間 | 1年間の 使用時間 | 換気時間 台 所 | 2410時間/年 |

〔設計上の標準使用期間とは〕

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件（上表による）に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて上表の想定時間を用いて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

- 「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

アフターサービス

アフターサービスは、お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。長年ご使用いただくためには、換気扇のメンテナンスが必要です。モーター・照明ランプは消耗部品です。

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この換気扇の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- また、優良住宅部品(BL)についてはその後4年間、補修用同種部品または交換可能な同種製品などを供給します。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(P.9)にしたがってお調べください。
- なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●修理料金は

- 技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
- 技術料…故障した製品を正常に修復するための料金です。
 - 部品代…修理に使用した部品代金です。
 - 出張料…製品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品名 三菱レンジフードファン
2. 形名
3. お買上げ日 年 月 日
4. 故障の状況 (できるだけ具体的に)
5. ご住所 (付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口・修理窓口のご案内 (住宅用換気送風機)

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店・施工者・設備業者へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ② 法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法

●三菱電機換気送風機技術相談センター

フリーダイヤル



0120-726-471 (無料)

携帯電話・PHS対応

三菱電機株式会社 中津川製作所 FAX (0573) 66-5659 (有料)
〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

■ご相談対応

平日(土・日・祝及び弊社休日以外)

9:00~12:00

13:00~17:00

修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル



0120-56-8634 (無料)

パソコン・スマートフォン



www.melsc.co.jp

2次元コードでも簡単にアクセスできます。



携帯電話・PHSの場合



TEL 0570-01-8634 (有料)



FAX 0570-03-8634 (有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

S20A-KANKI-B

■優良住宅部品 (BL) について (V-754、V-904タイプは除く)

この換気扇は(一般財団法人)ベターリビングにより優良住宅部品の認定を受けたもので、BLマーク証紙を貼り付けてあります。

優良住宅部品が住宅に据え付けられ引き渡されたのち2年以内にメーカー責任不良が発生した場合は、優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。また、下記**特定部分**については優良住宅部品が住宅に据え付けられたのち、3年以内にメーカー責任不良が発生した場合は優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。

| | |
|------|--|
| 特定部分 | 羽根、ベルマウス、ケーシング、フード (ただし、モーター、スイッチを除く) |
|------|--|

ただし、下記の事項に係る修理は無償修理保証の対象から除きます。


1. 住宅用途以外で使用した場合の不具合
2. ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
3. メーカーが定める施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
4. 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う摩擦等により生じる外観上の不具合
5. 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
6. ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
7. 火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
8. 消耗品の消耗に起因する不具合
9. 指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合

仕 様

定格電圧 100V

| 形 名 | ノッチ | 消費電力 (W) | | 風 量 (m ³ /h) | | 騒 音 (dB) | | 質 量 (kg) |
|--------------------|-----|----------|------|-------------------------|------|----------|------|----------|
| | | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | |
| V-602SHL3-BLL (-B) | 強 | 75 | 77 | 410 | 390 | 38 | 36 | 17.5 |
| | 中 | 50 | 53 | 310 | 295 | 30 | 28 | |
| | 弱 | 23 | 24 | 200 | 190 | 19 | 18 | |
| V-602SHL3-BLR (-B) | 強 | 70 | 75 | 440 | 410 | 38.5 | 37 | 17.5 |
| | 中 | 50 | 52 | 330 | 310 | 31.5 | 30 | |
| | 弱 | 23 | 24 | 200 | 190 | 21 | 20 | |
| V-603SHL3-BLL (-B) | 強 | 100 | 110 | 540 | 500 | 45.5 | 44 | 17.5 |
| | 中 | 45 | 46 | 300 | 285 | 31 | 29 | |
| | 弱 | 19 | 19 | 195 | 190 | 18 | 17 | |
| V-603SHL3-BLR (-B) | 強 | 96 | 110 | 560 | 530 | 45 | 44 | 17.5 |
| | 中 | 54 | 57 | 360 | 340 | 34 | 32.5 | |
| | 弱 | 20 | 21 | 205 | 195 | 20.5 | 19.5 | |
| V-604SHL3-BLL (-B) | 強 | 110 | 120 | 550 | 520 | 46 | 45 | 17.5 |
| | 中 | 60 | 62 | 350 | 325 | 34.5 | 32.5 | |
| | 弱 | 26 | 26 | 210 | 200 | 21.5 | 20 | |
| V-604SHL3-BLR (-B) | 強 | 105 | 120 | 575 | 545 | 45.5 | 44.5 | 17.5 |
| | 中 | 55 | 58 | 360 | 335 | 33.5 | 32 | |
| | 弱 | 26 | 26 | 225 | 215 | 22.5 | 21 | |
| V-754SHL3-L-S | 強 | 107 | 118 | 560 | 530 | 46 | 45 | 19 |
| | 中 | 58 | 60 | 350 | 330 | 34.5 | 32.5 | |
| | 弱 | 25 | 25 | 215 | 210 | 21.5 | 20 | |
| V-754SHL3-R-S | 強 | 105 | 120 | 595 | 560 | 45.5 | 44.5 | 19 |
| | 中 | 55 | 58 | 365 | 345 | 33.5 | 32 | |
| | 弱 | 26 | 26 | 225 | 215 | 22.5 | 21 | |
| V-904SHL3-L-S | 強 | 107 | 118 | 560 | 530 | 46 | 45 | 20 |
| | 中 | 58 | 60 | 355 | 340 | 34.5 | 32.5 | |
| | 弱 | 25 | 25 | 215 | 210 | 21.5 | 20 | |
| V-904SHL3-R-S | 強 | 105 | 120 | 595 | 560 | 45.5 | 44.5 | 20 |
| | 中 | 55 | 58 | 365 | 345 | 33.5 | 32 | |
| | 弱 | 26 | 26 | 225 | 215 | 22.5 | 21 | |

※特性は JIS C 9603 に基づく

| | | | |
|---|--|--|--|
|  <p>愛情点検</p> | <p>☆ 長年ご使用の換気扇の点検を！</p> <p>ご使用の際このようなことはありません。</p> <p>使用中止</p> <p>故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。</p> | <p>形 名</p> <p>お買上げ年月日</p> <p>お買上げ店名</p> <p>(住 所)</p> <p>(電話番号)</p> | <p>年 月 日</p> <p>_____</p> <p>() -</p> |
| | <p>●スイッチを入れても羽根が回転しない。</p> <p>●運転中に異常音や振動がする。</p> <p>●回転が遅いまたは不規則。</p> <p>※モーター、照明ランプはメンテナンスが必要な部品です。</p> <p>●こげ臭いにおいがする。</p> | <p>_____</p> <p>_____</p> | |

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号